網走ほんりゅう教組

第３９８号
網走教職員組合
〒090-0836
北海道北見市三輪83-35
TEL0157(31)7551
FAX 0157(31)7559
５月１４日

オホーツク まなビバ ―学び場―

学級づくりは手間暇かけて

五月一一日（土）、北見西小学校で、今年度第一回の「まなビバ」が行われました。今回の「まなビバ」には、未組の先生も含めて六名が参加しました。午後からは支部代も予定されていたので、午前中だけの「まなビバ」でしたが、一年間を見通した学級づくりの方向性（「こんな学級にしていきたい」「子ども達をこう育てていきたい」という思い）について交流しました。レポートは、若狭先生（生田原小）の学級懇談資料と係や委員会活動を生き生きとがんばっている学級の子ども達の様子が書かれた学級通信、山本先生（北見西小）の手間暇かけて学級をつくっていきたいという思いが書かれたレポート、能代先生（北見支援学校）の高等部から小学部に異動しているという内容のレポート、そして、大坪先生の「共存・共生を学びながら」という四本のレポートが出され、これらのレポートをもとに中身の濃い交流や話し合いを行いました。

話し合いの中で浮き彫りになったことは、貧困が子ども達の成長・発達を困難にしているということです。成長の節目、節目で不可欠な人間関係や様々な活動を経験しないで育ってきた子ども達は、人との交わる能力が弱く、友だちとしっかりつながれないということです。このつながる力を育てるために、学級の中で様々な経験をさせていく必要があります。互いを認め合う温かい人間関係をつくるための手立てが、学級づくりの大切な柱なのです。「助け合い・励まし合い」の中で友だちを意識し、共に生きているという実感をつかんでいくのです。

そして、手間暇かけて学級づくりを実践することを心がけていきたいものです。子ども達の成長・発達は、短期間で結論が出るものではありません。急いで成長させるものでもないのです。じっくり時間をかけながら、時には失敗を繰り返しながら少しずつ成長していくのです。待つこと、そして、しっかり支えることが、私たち教師にとって大切なことなのです。

今回の「まなビバ」の中で、私たち教師は、子ども達に一番近い大人として、子ども達と共感的な関係をつくりながら、遊びや学びの場・行事をつくる活動を通して人との交わる力を育てていくことが大切だということが確認でき、短い「まなビバ」でしたが、有意義なものになりました。

第84回メーデー

５月１日、５月とは名ばかりの寒さと小雪の中、北見駅前広場で一労働者の祭典、第８４回メーデーが開催されました。北見労連に結集する労働者や民主団体、一般市民など150人が参加しました。

主催者あいさつの後、各参加団体からのアピールがありました。オホーツク勤医労は「入院してもすぐに自宅に帰される。施設にも介護するのか。介護保険制度はおかしい」と。民主ざ工会は「増税されれば廃業せざるを得ない中小企業が続出する。地域の主役の業者を守るために増税中止の連帯を」と。網走教組も「それぞれの学校で、子ども達につけたい本当の学力について、学校の中で十分に話し合い、具体的な形で学習活動が進めていくようにしなければならない。そのような合意と実践を土台にして、子ども達の学力について、さらに地教委、道教委へも発信し、合意を得てつくる必要がある」と学力問題について訴えました。

集会宣言を採択した後、参加者は、市内中心部をデモ行進し、「雇用を守れ」「増税中止」「ＴＰＰ参加撤回」「原発ゼロ」「憲法の改悪を許さない」などを叫んで、市民にアピールしました。網走教組も「憲法改悪反対」などのゼッケンを身に着け、遠軽支部、北見支部で合わせて6名の参加者でしたが、寒さに負けない大きな声のシュプレヒコールでデモ行進に参加しました。

お願い

４月の支部代表者会議でお願いしておりましたアンケート等の提出期限が過ぎております。まだ提出していないものは、早急に提出くださいますようお願い致します。

各組合員
- 組合員状況報告書
- 新年度実態アンケート
  （卒・入学式に関わるアンケート）
- 勤務実態調査に関わるアンケート

各支部会計
- 組合費報告用紙
  （支部組合員の組合費の報告）

平和大行進

連休明けの五月七日（火）、今年度の平和大行進が行われました。これまでは五月とはいえ気温は氷点下近くまで下がり、小雪もちらつく天候でした。

行進に先立ち行われた集会での各団体の挨拶では、北見支部の山本先生が、平成一九年に広島の平和祈念式典に参加した経験を話しました。当時の首相、安倍晋三が「核のない世の中をめざす。」と言っていたことを引き合いに出し、現在の政策との矛盾について言及しました。網走教組からは四名が参加し、脱原発、脱貧困など、子どもたちが安心して暮らせる平和な世の中への願いを込めながら、駅前広場からぐるっと北見市内を歩きました。また、前日の六日には網走での更新が行われました。